



並木中等進路だより

NO.3

JUNE 16, 2014

後期生

茨城県立並木中等教育学校学習進路部

ブライツホール休日開放

まだこれから部活の大会が控えている人もいますが、かえで祭も終わり、6年生の多くはいよいよこれから受験勉強本番です。もちろん、とっくのむかしに受験勉強なんてスタートしているという人もいるでしょう。並木中等生にとっては、ふだんの授業に集中し、予習・復習に励むことこそが、大学受験に耐えうる実力をつける最短コースであることは言うまでもありません。



さて、かえで祭代休の6月9日(月)より、ブライツホールの休日開放が始まりました。対象はふだんの日と同じく**後期課程生(4~6年生)**で、開放時間は**9:00~17:00**です。開放日については、**年間行事予定表にBH(British Hillsではない)**と書いてある休日(土・日・祝日)となりますので、学校に来て自主学習したい人は、年間行事予定表をよく確かめてから来て下さい。もし何かあった場合には、先生が1人ブライツホール内に常駐しています。昨年度もブライツホールを自分の勉強部屋のように活用し、受験を突破していった先輩たちが何人もいます。

卒業生による「中等生に東北大を知ってもらおう企画」

5月の終わりに、東北大へと進学した2人の卒業生、石井愛里さんと白井有樹さんから、「中等生に東北大を知ってもらおう企画」というメールが届きました。この夏、東北大のオープンキャンパスに参加予定の後輩たちに、オープンキャンパスだけでなく、2人がじかに案内したり、説明をしてあげたいという内容のものでした。5年生と6年生にはすでに担任の先生から連絡があったと思いますが、6月20日に希望者について2人に報告する予定ですので、東北大のオープンキャンパスに参加するという人は是非申し込んでください。実際に東北大学で大学生活をスタートさせた先輩方の話が聞ける絶好のチャンスです。

この話とは別に **Alumni Project for Future Top Learners (APFL)** という企画書を持って、かえで祭の時に話をしに来てくれた卒業生たちもいます。やはり卒業した並木中等1回生としてできる限り後輩たちを応援したいというものです。詳しい内容については、具体的に決定次第紹介していきたいと思います。

それにしても、卒業してなお、母校の並木中等のために、後輩たちのために、何かできることはないだろうかと一生懸命考えてくれていることにとても感謝です。



進路指導室 & ブライトホール 紹介【進路委員コーナー】

今回は6年A組の進路委員である加藤美咲さんと稲葉千尋さんが進路指導室とブライトホールについて報告してくれます。

【進路指導室】

1階生徒ホール横にあるのが進路指導室です。

部屋の前には各大学のパンフレット等があり1回生の進路情報が掲示されています。「欲しい人はどうぞご自由に」と書いてある資料はいただけます。

部屋の中には文理問わず様々な赤本や青本が並んでいます。年度も様々で最新のものもあります！貸し出ししていただけるので大いに活用しましょう。また中では勉強することも可能で隣の部屋にいる先生に質問もできます。

10円でコピーもできてしまいます＼(^o^)／



「ワーッ、赤本だらけだ！」



「池田さん、Vサインはちょっと早いよ」

【ブライトホール】

校舎を出て、駐輪場の上にブライトホールがあります。

主に6年生が使用していますが、最近は4,5年生の利用も見られます。

みんな、基本大きな自習室を使用しています。

去年先輩方がブライトホールで猛勉強し、大学合格につながったというジンクスがあります。

平日は夜8時ごろまで、休日はかえで祭明けから使用可能になっています。(行事予定表参照)

英語の **bright** には「明るい」の他に「**聡明な**」「**頭のいい**」という意味があるので、みなさん積極的に利用して **Bright Students** になっちゃいましょう！



「ここが噂のBH！」



「利用者はみんな黙々と自学自習に励んでいる」